

G-7 HOLDINGS INC.

個人投資家向け会社説明会

2022年3月13日 札幌ビューホテル大通公園

代表取締役会長兼CEO 金田 達三



オートバックス・業務スーパーで躍進する

株式会社 **G-7** ホールディングス

東証 1 部上場（証券コード7508）

- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ 参考資料

◆ G-7ホールディングスについて

◆ G-7グループの主な事業

◆ 今期業績および通期業績予想について

◆ 中長期の成長戦略について

◆ 参考資料



G

国内外へ「グローバル」に成長する、「ガッツ」あふれる、活力に満ちる「グループ」を意味します。

7

創業者 木下 守が1975年に兵庫県加古川市の「セブンボール」という名のボーリング場の駐車場で、カー用品の販売を開始。ボーリング場の「セブンボール」と「ラッキーセブン」にあやかりました。

設立

- 1976年（昭和51年）6月

資本金

- 17億8,570万円

従業員数

- 連結7,895名（2021年3月末現在）

株式

- 東証1部上場 証券コード 7508

代表者

- 金田 達三（かねだ たつみ）
- 木下 智雄（きのした のりお）

本社

- 兵庫県神戸市須磨区弥栄台2-1-3

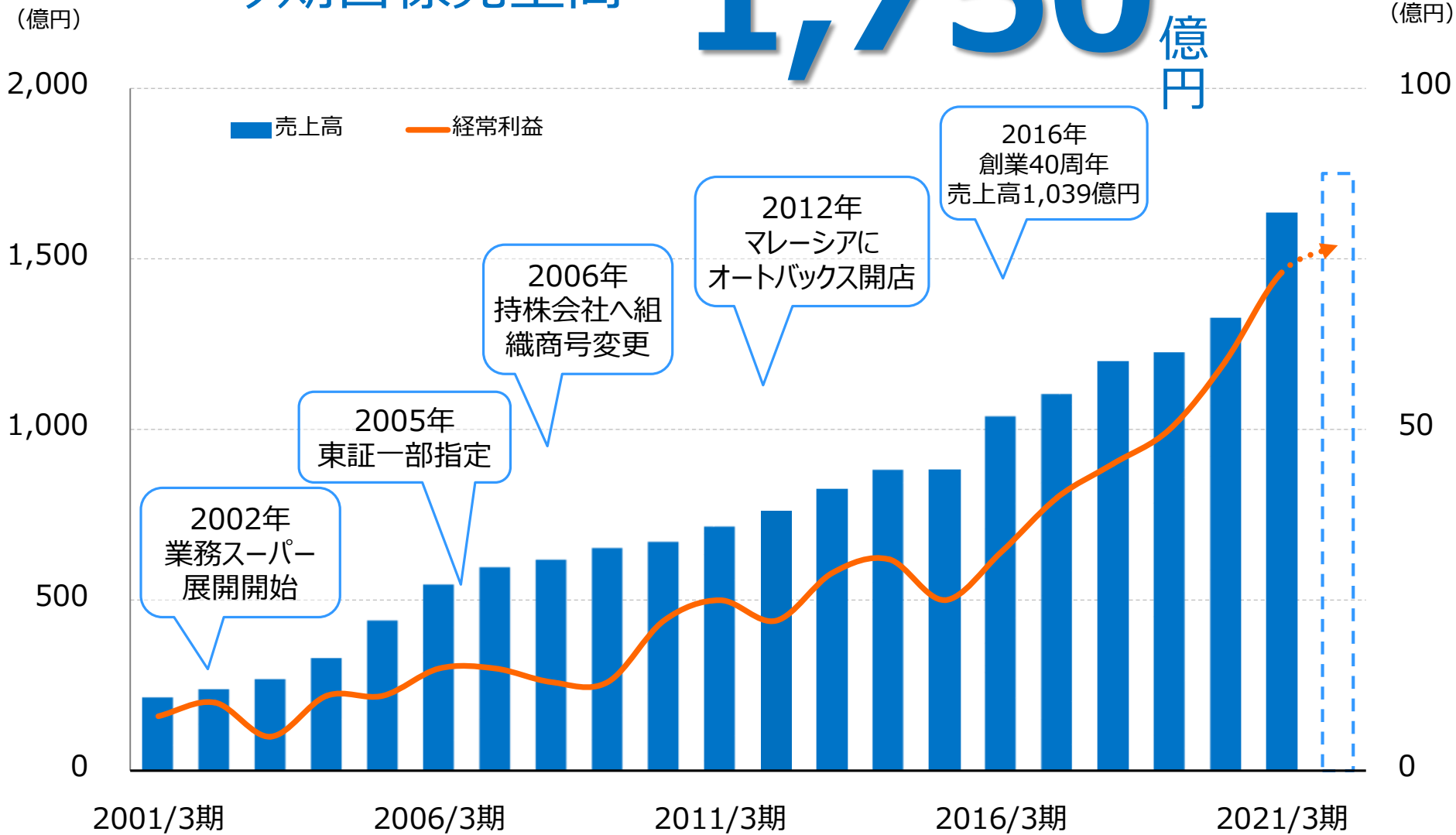
事業内容

- オートバックス、業務スーパーなどの事業を行うグループ会社の経営戦略・管理・運営等を行う持株会社



- | | |
|---------------|--|
| 1975年 (昭和50年) | 加古川セブンボウル駐車場に「オートセブン加古川店」を開店。 |
| 1996年 (平成8年) | 大阪証券取引所市場第二部に株式を上場 |
| 2002年 (平成14年) | 子会社株式会社サンセブンを設立、株式会社神戸物産とFC契約を締結し「業務スーパー」事業を展開 |
| 2002年 (平成14年) | 東京証券取引所・大阪証券取引所市場第一部に指定 |
| 2006年 (平成18年) | G-7グループ各事業会社を支配・管理する持株会社の「株式会社G-7ホールディングス」に組織・商号変更 |
| 2012年 (平成24年) | マレーシアにオートセックス1号店を開店 |
| 2015年 (平成27年) | 株式会社テラバヤシの株式取得し、連結子会社とする。 |
| 2016年 (平成28年) | 創業40周年記念式典・祝賀会を開催。売上高1,039億円、経常利益32億円、407拠点。 |
| 2016年 (平成28年) | G - 7グループ創業者記念館完成。 |
| 2020年 (令和2年) | 創業45周年を迎える |
| 2020年 (令和2年) | 株99イチバの株式取得し子会社化。 |
| 2021年 (令和3年) | G-7グループ新本社落成 |

今期目標売上高 **1,750** 億円



- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ **G-7グループの主な事業**
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ 参考資料

オートバックス・
車関連事業

業務スーパー
事業



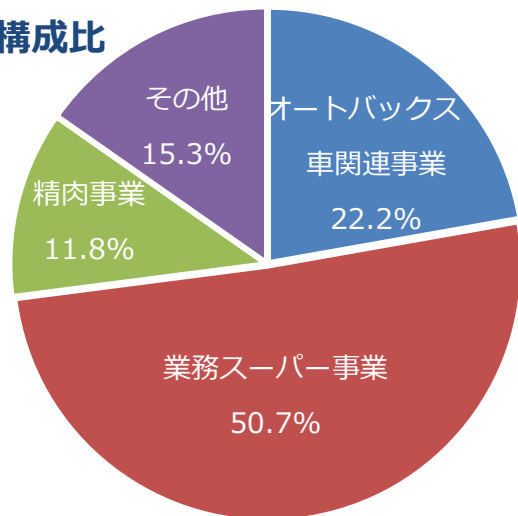
精肉事業

その他事業

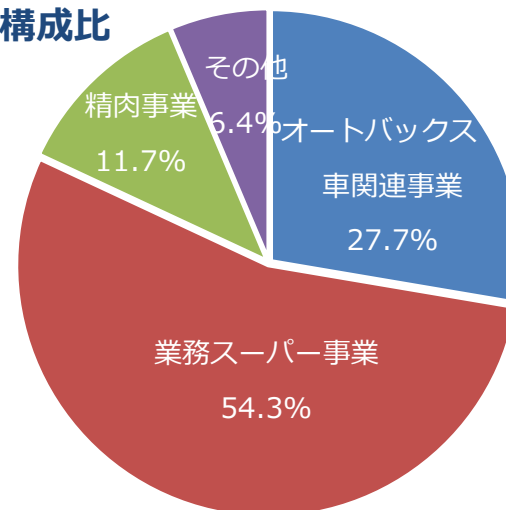
G-7グループは
「オートバックス」と「業務スーパー」を核に全国に躍
進するメガフランチャイジーです

2021年3月期業績構成比

売上高構成比



経常利益構成比



セグメント	会社名	事業内容
オートバックス・車関連事業	G-7・オート・サービス	「オートバックス」の運営等
	G-7バイクワールド	「バイクワールド」の運営等
	G-7.クラウンレーディング	新車・中古車の輸出販売
業務スーパー事業	G-7スーパーマーケット	「業務スーパー」の運営等
精肉事業	G-7ミートテラバヤシ	食肉・畜産加工品の小売「お肉のてらばやし」の運営・卸売事業
その他	G7ジャパンフードサービス	食料品・飲料の製造、卸販売
	G7アグリジャパン	農産物直売所「めぐみの郷」の運営等
	99イチバ	ミニスーパー「miniピアゴ」の運営等
	G7リテールジャパン	健康関連事業「カーブス」の運営

オートバックス・車関連事業①

【運営会社】(株)G-7・オート・サービス、G7リテールマレーシア

オートバックス事業他



カー用品の全国ブランド「オートバックス」の展開をメインに、車に関するあらゆる業態に取り組み、ドライバーのトータルカーライフに貢献しています。

オートバックス	66店舗
スーパーオートバックス	2店舗
オートバックスセコハン市場	1店舗
エクスプレス	7店舗
BPセンター	7拠点
クリスタルセブン	2拠点
土山サーキット	1拠点
オートバックス(海外)	2店舗
フィールドセブン	3店舗
コインランドリー マンマチャオ	6店舗
たい焼き本舗 やまや	3店舗

2022年2月末現在



オートバックス



オートバックスエクスプレス



カーズ車買取販売



BP(板金集中)センター

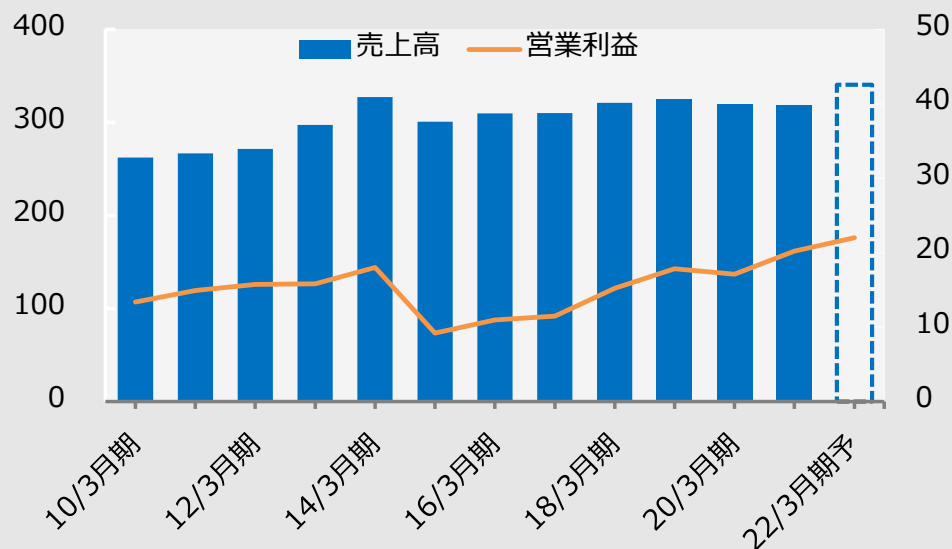


フィールドセブン



土山サーキット

(億円)



オートバックス・車関連事業②

【運営子会社】(株)G-7バイクワールド、G7リテールマレーシア

バイクワールド事業

for riders on The earth. バイクワールド

BIKEWORLD

自社ブランドのバイク専門店「バイクワールド」を展開し、2輪の用品・パーツ・アクセサリ専門店、整備などの総合サービスを国内外で提供しています。Webショップの楽天市場店、バイク王の車両販売とのコラボ出店を展開しております。

国内	13店舗
----	------

マレーシア	2店舗
-------	-----

2022年2月末現在



伊丹店（大阪府）



津高茶屋店（三重県）

【運営子会社】(株)G-7クラウン・トレーディング

車輸出事業

主に東南アジア中東に**新車・中古車の輸出販売**をおこなっています。アフリカからの受注も増加しています。



業務スーパー事業

【運営子会社】(株)G-7スーパーマート

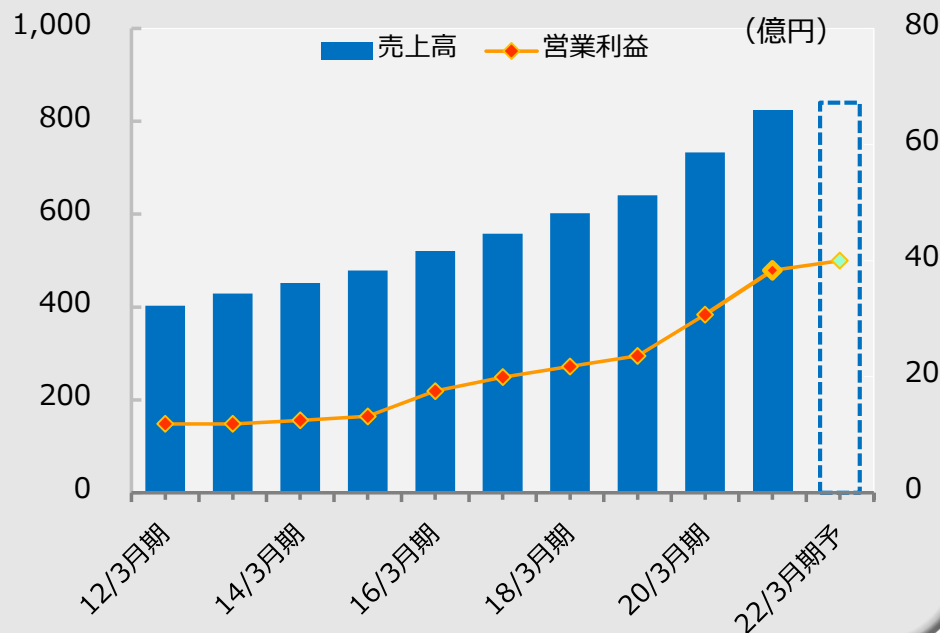
業務スーパー事業

一般のお客様大歓迎
業務スーパー

食のプロから一般の方まで利用できる「業務スーパー」を全国展開。安全で安心できるよい品をお求めやすい価格で販売しています。食料品から割り箸・洗剤などの日用品までを販売し、毎日の食卓を応援しています。



2022年2月末日現在



【運営子会社】(株)G-7 ミートテラバヤシ

精肉事業



北海道	10店舗	中部	26店舗
東北	2店舗	近畿	36店舗
関東	70店舗	中国	5店舗
九州	16店舗	合計	165店舗

2022年2月末現在

お肉のてらばやし事業 (小売り事業)

食生活を支えるミートスペシャル企業を目指す、食肉卸し・小売・加工販売事業。主にG-7グループが運営する業務スーパー、めぐみの郷内のテナントとして出店しています。約9割の店舗内で加工やスライスを行っており、専門店ならではの品質の高い商品を提供しています。



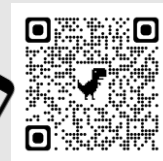
アンデス食品事業 (食肉卸事業)

日本でも有数の高級和牛の産地で育てられた高級銘柄の、血統や肉質などを厳しくチェックし、厳選された4等級以上から特選クラスまでを落札します。購入した枝肉は、ミートセンターの優れた技術者により除骨・成形・カットされ厳しい品質管理のもと、お客様へ出荷されます。



EC事業 (通販専門店「お肉のてらばやし匠」)

2021年通販専門店「お肉のてらばやし匠」をオープンいたしました。お肉の目利き「匠」が厳選した東京食肉市場を中心に厳選した商品をお客様にお届けいたします。



その他事業①

【運営子会社】(株)G7アグリジャパン

めぐみの郷事業



兵庫県を中心に、農産物直売所「めぐみの郷」を展開しています。めぐみの郷は、農家の方が、丹誠込めて育てた安全安心でおいしい野菜を直売する、まったく新しい流通システム。従来の流通経路をカットすることで、消費者の方には新鮮な野菜を安価に提供し、農家の方には安定収入ややりがい創出など農業支援に努めています。

関東	15店舗
中部	6店舗
近畿	23店舗

2022年2月末現在

【運営子会社】(株)99イチバ ※2022年4月1日より株式会社G-7リコス・ストアズに変わります。

ミニスーパー事業



※2022年4月1日より屋号は「リコス」に変わります



神奈川県と東京都内で都市型ミニスーパー「miniピアゴ」を展開。少子高齢化や単身世帯の増加・女性の社会進出に伴う「狭商圈化」「個食・小食化」に対応できる使い切り・簡単・便利な個食を中心とした食料品や生活用品を取り揃えております。生鮮食品を中心に「安全・安心」「鮮度」「美味しさ」を低価格で実現していきます。

東京都	53店舗
神奈川県	14店舗

2022年2月末現在

【運営子会社】(株)G7リテールジャパン

神奈川県内 25店舗

健康関連事業



「女性だけの30分フィットネス」カーブスは月会費制の健康体操教室です。予約なしでパッと運動してサッと帰る、という気楽なフィットネスです。カーブスは健康を維持し、また生活の改善にも大きな効果があります。コロナウイルス感染対策として、リアル店舗だけでなく、「お家でカーブス」も始めました。

また、(株)G7リテールジャパンは新業態として、自転車販売店「トレジャーサイクル」を昨年7月にオープンいたしました。

【運営子会社】(株)G7ジャパンフードサービス

こだわり食品事業

主な事業は食品の卸販売です。各地方の名産品や特産品を発掘し、「こだわり食品」として、百貨店などに卸販売を行っています。取り扱いアイテムは10万を超え、2,000社以上の販売店に卸しています。また、商品のセレクトから陳列、タイトルボード、プライスカード、広告までトータルで提案しています。



グループ事業の結集 G-7モール展開



大型駐車場付きの複合商業施設をG-7モールとして、グループの店舗やテナントを入れて集客のシナジー効果を促す、モール事業に力を入れています。

各モールでは毎年グループ事業が結集した「モールフェスティバル」を開催し、地域のお祭りとして、根づいています。

G-7モール塩屋北



他社テナント1件

G-7オートモール土山



他社テナント1件

G-7オートモール姫路

G-7オートモール土山

G-7モール和田山

G-7モールやしろ

G-7モール花田

G-7モール西脇

G-7モール篠山

G-7モール福井北

G-7モールベふ

G-7モール高砂

G-7モール神戸北

G-7モール総社

G-7モール伊丹

G-7モール須磨北

G-7モール亀岡

G-7モールさばえ

G-7モールひよどり台

G-7モール北六甲

G-7モール木更津金田

G-7モール神戸三田

G-7モール学園南

G-7モール千葉ニュータウン

G-7モール塩屋北

G-7モール舞多聞

G-7オートモール野田梅郷

**全国25箇所
G-7モールを展開中**

グループ事業の結集 コラボ店舗



G-7スーパーマートが運営する「業務スーパー」は、青果部門を「めぐみの郷」と精肉部門を「お肉のてらばやし」がテナントとして出店し、グループの強みを活かした出店を展開しています。



めぐみの郷



業務スーパー



お肉のてらばやし

業務スーパー174店舗中、「お肉のてらばやし」124店舗、「めぐみの郷」33店舗がテナントとして出店しています。
(2022年2月末現在)



594
店舗 (計)

北海道地方

21
店舗

東北地方

2
店舗

中部地方

84
店舗

関東地方

267
店舗

中国・四国地方

16
店舗

近畿地方

161
店舗

九州地方

39
店舗

2022年2月末日現在

オートボックス・車関連事業

オートボックス (スーパーオートボックス、オートボックスセコハン市場含む)	71
オートボックスエクスプレス	7
BPセンター	9
マンマチャオ	6
フィールドセブン	4
たい焼き専門店やまや本舗	3
モータウン土山サーキット	1
バイクワールド	15

業務スーパー事業

業務スーパー	174
お弁当屋K	1
精肉事業	
お肉のてらばやし	165

その他事業

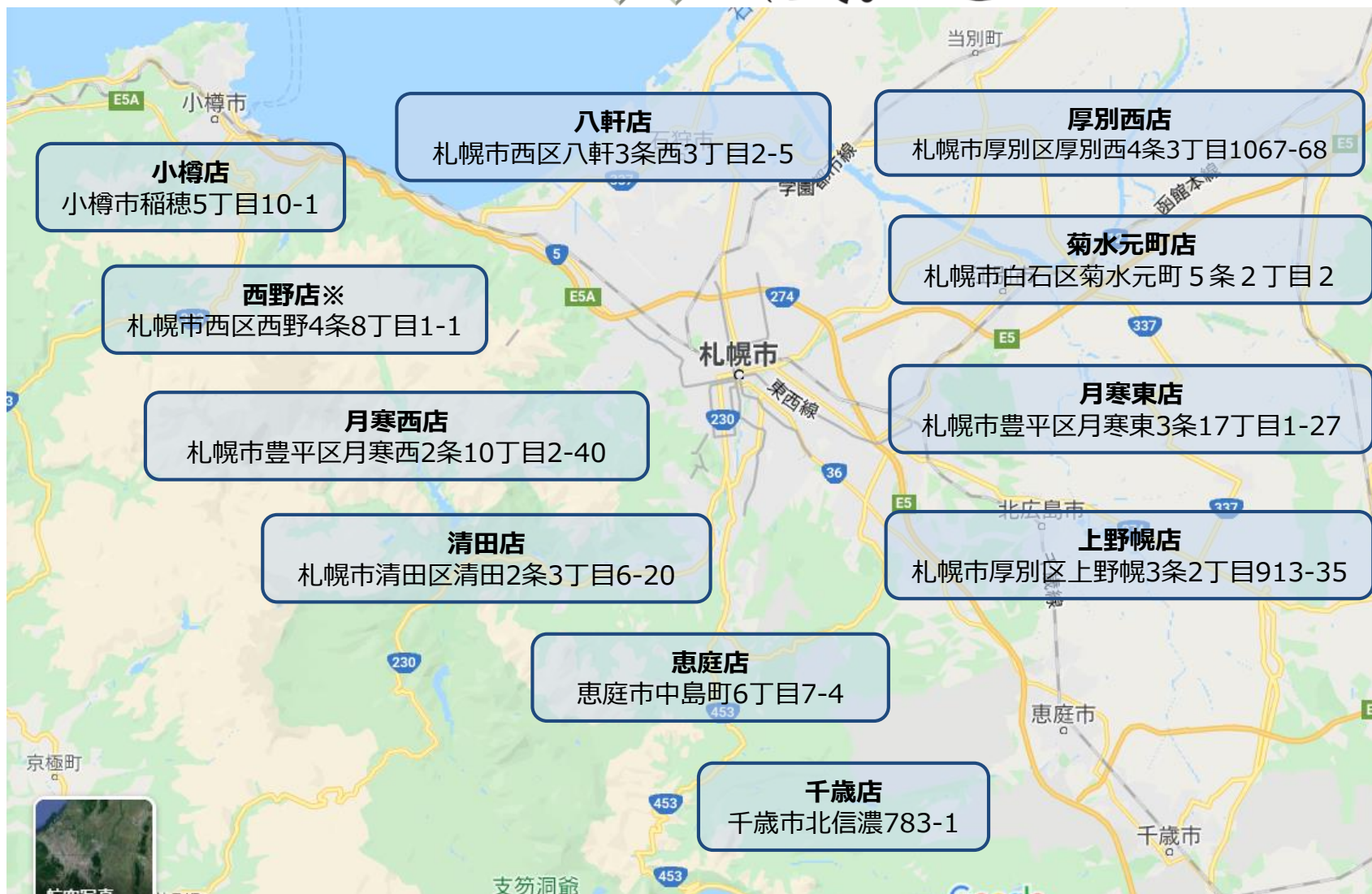
miniピアゴ	67
めぐみの郷	44
スーパーめぐみの郷	1
カーブス	25
トレジャーサイクル	1

業務スーパー 一般のお客様大歓迎



お肉の
あしばやし

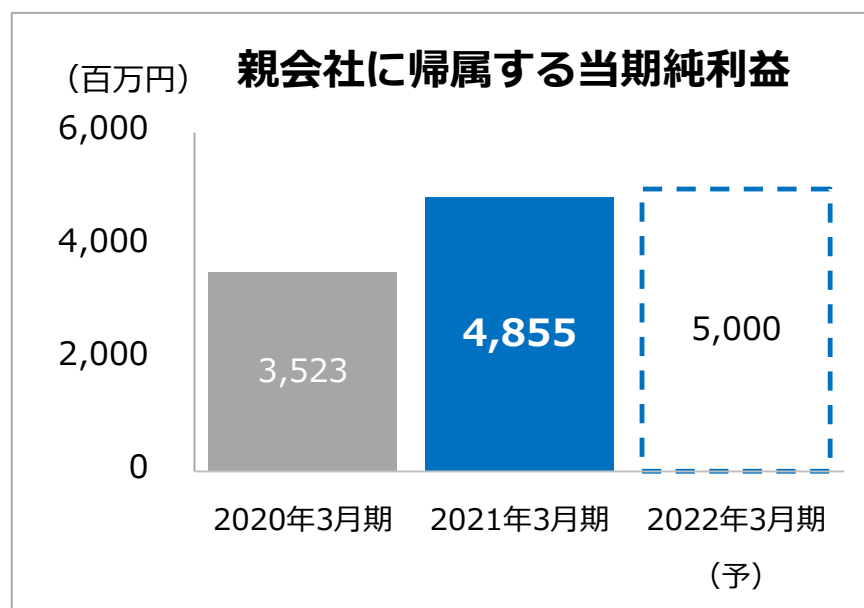
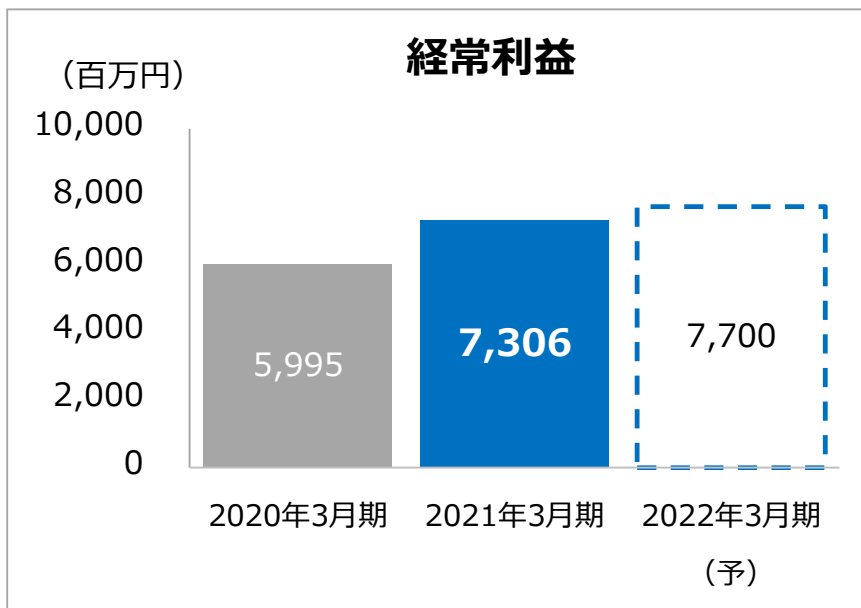
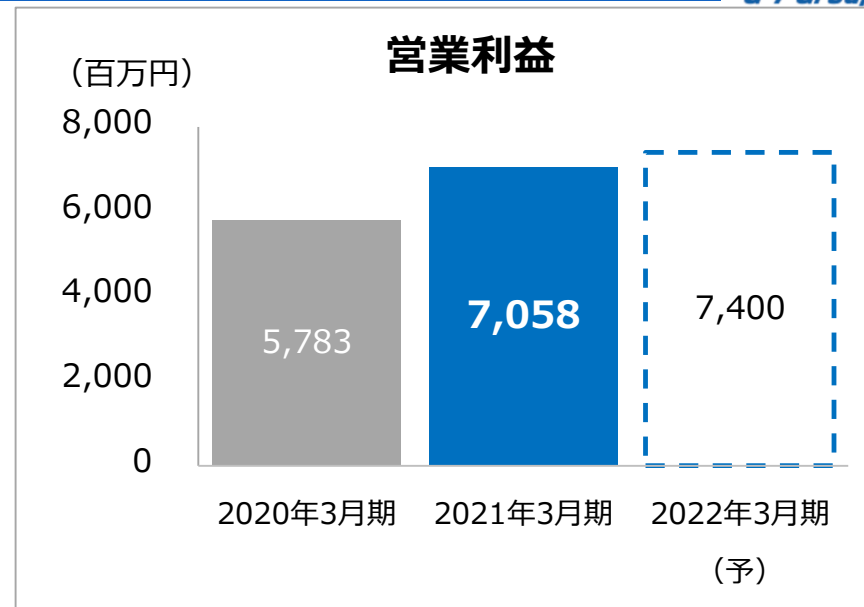
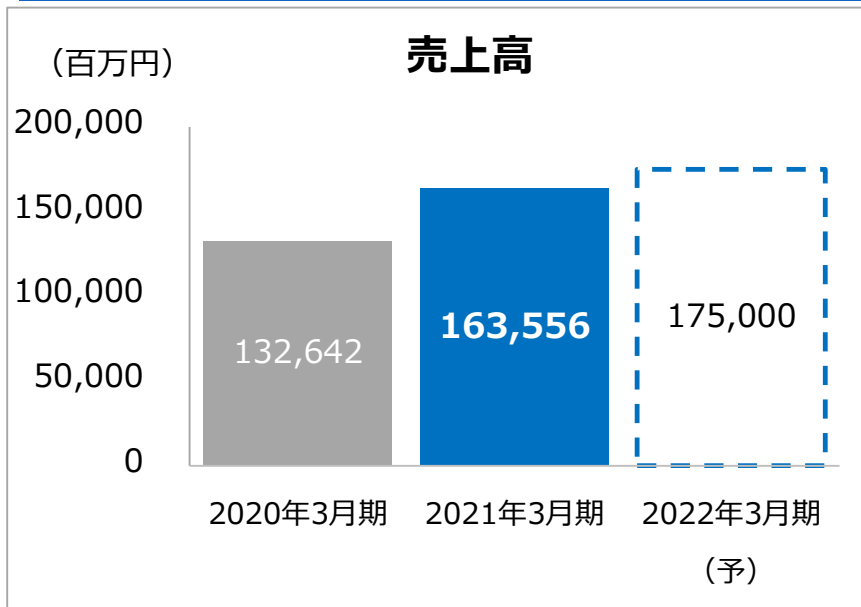
2022年2月末日現在



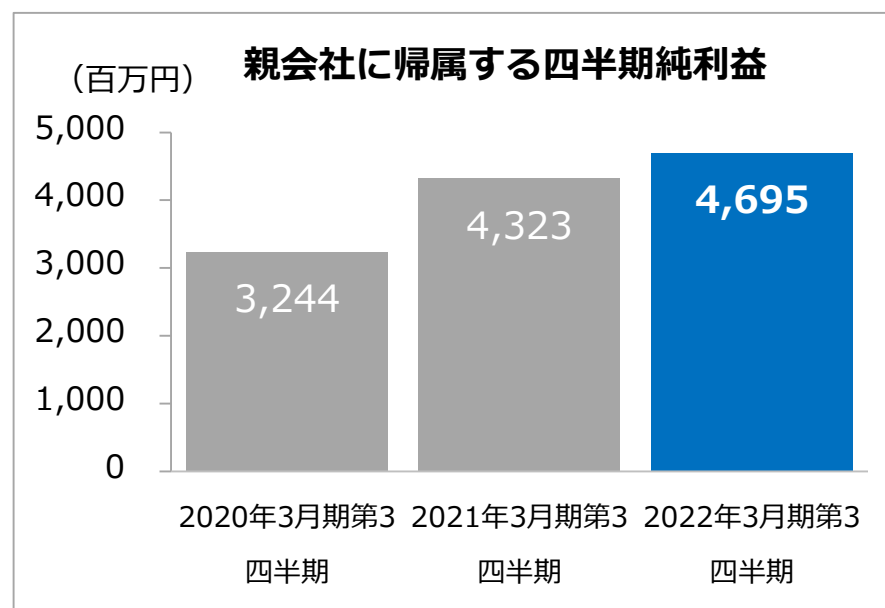
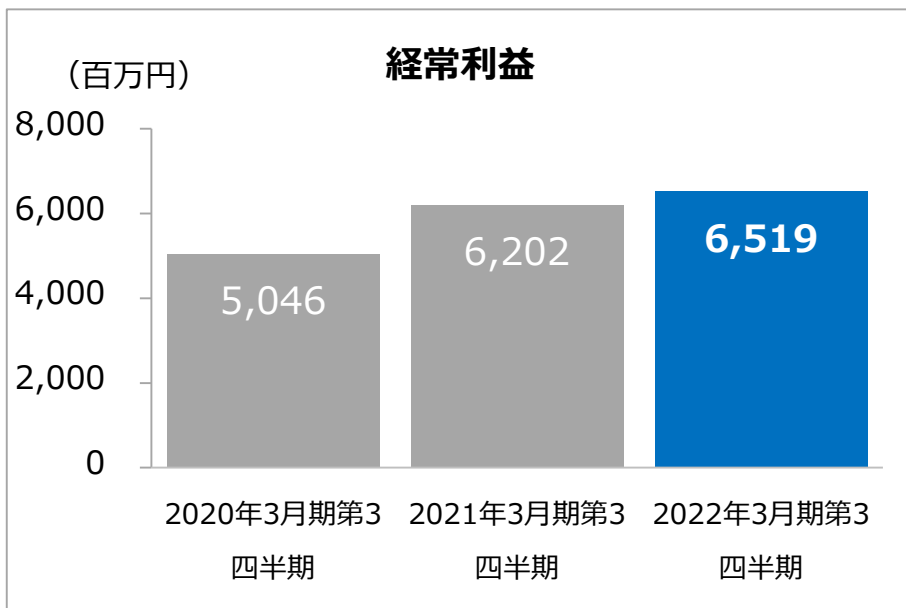
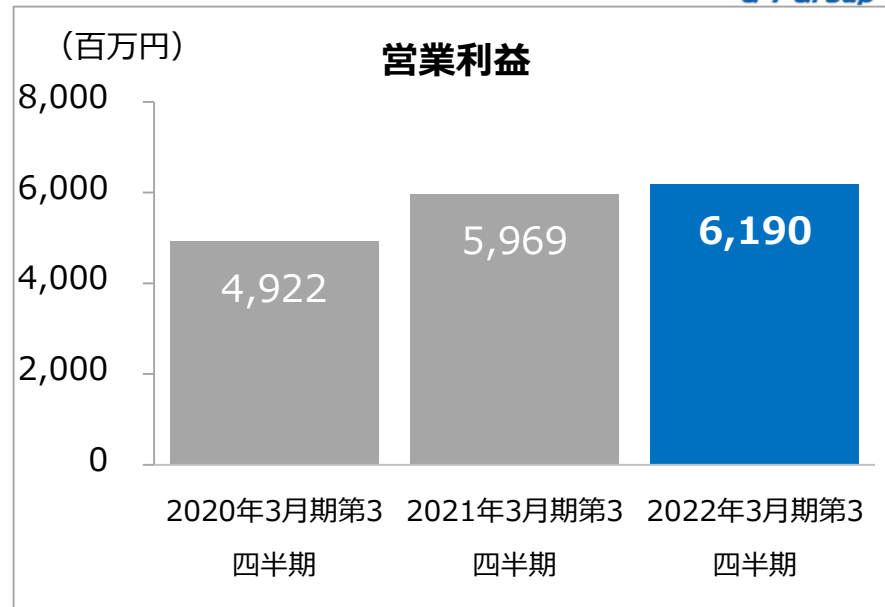
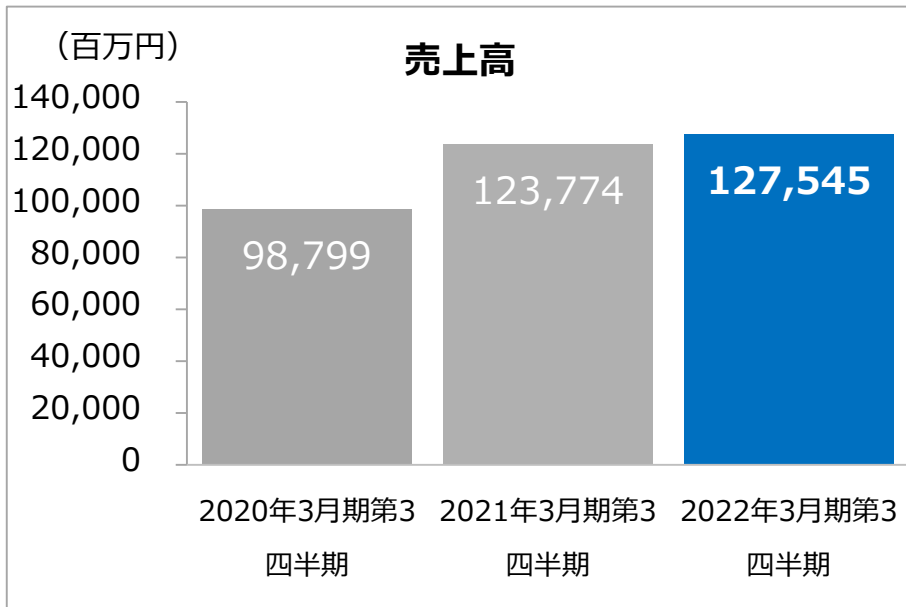
※西野店は業務スーパー単体です

- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 今期業績および通期業績予想について**
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ 参考資料

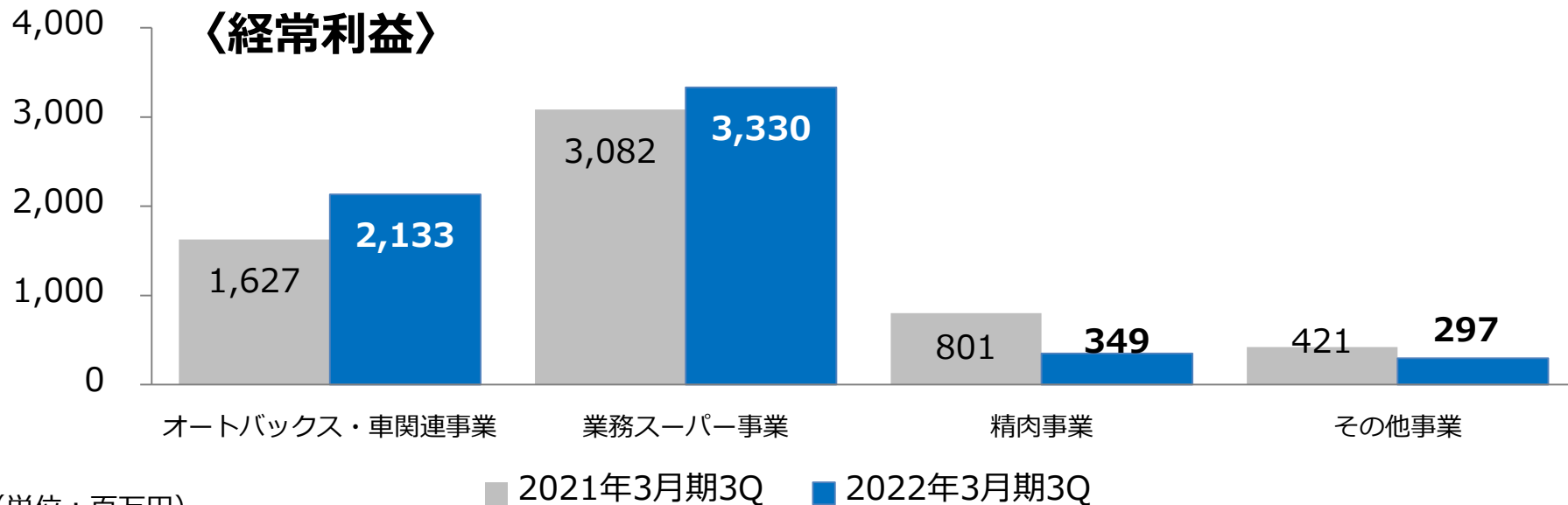
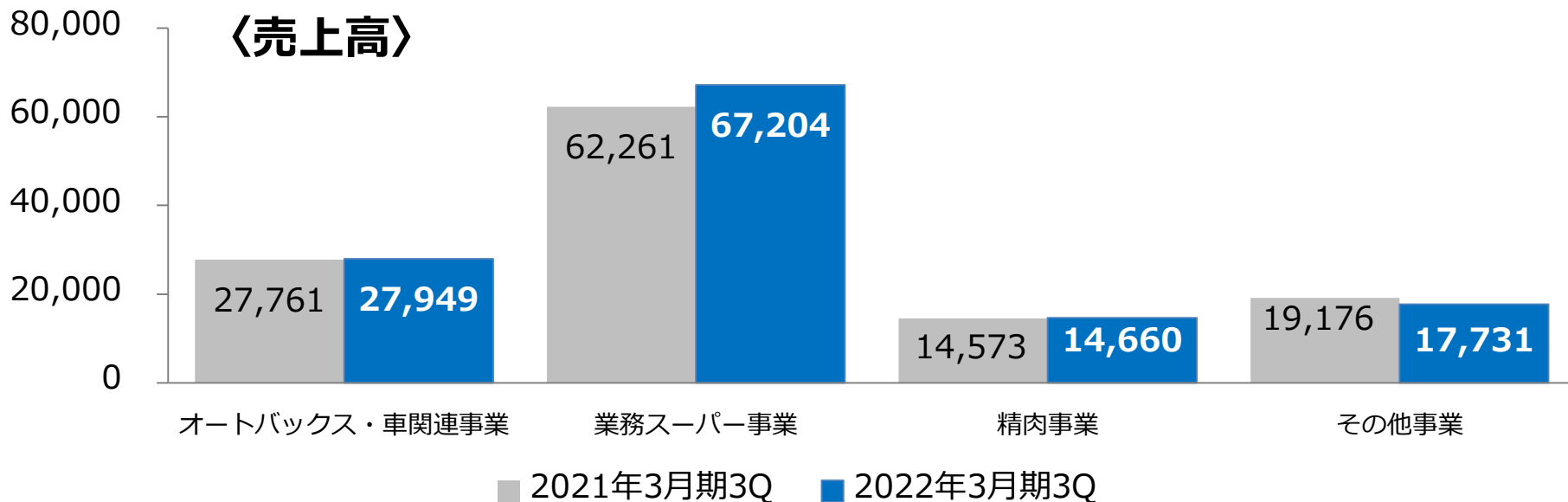
2021年3月期連結業績と2022年3月期通期予想



2022年3月期第3四半期連結業績



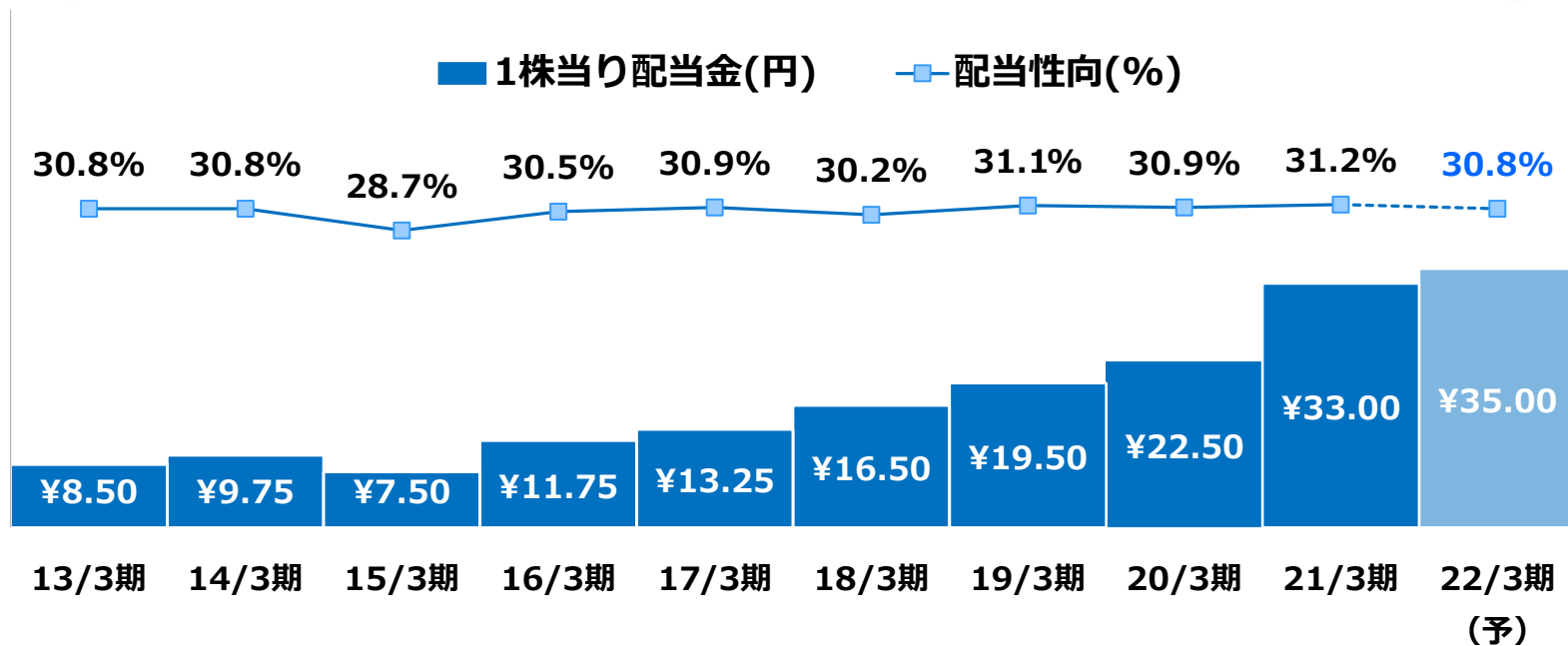
2022年3月期第3四半期セグメント別の業績



(単位：百万円)

当期は、中間配当を35.00円、期末配当を17.50円（株式分割前換算35.00円）、
実質年間70.00円を予定

配当性向30%を目安に安定した配当を目指しております



単元株数： 100株 株価（11/11終値）： 1,805円

上場金融商品取引所： 東京証券取引所（証券コード7508）

注）2013/3月期は特別配当4.5円、2014/3月期は特別配当3.75円、2016/3月期は特別配当3.25円、2017/3月期は特別配当3.25円、2018/3月期は特別配当4.0円、2019年3月期は特別配当2.0円、2020年3月期は特別配当1.0円、2021年3月期は記念配当8.0円を含む。2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割の比率で2022年3期第2四半期以前の「1株当たり当期純利益」「1株当たり純資産」「1株当たり配当金」を算定しております。

- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ **中長期の成長戦略について**
- ◆ 参考資料



**2025年度（創業50周年時）売上高2,500億円、利益100億円
の中期経営計画達成に向けて、以下の課題を実践します。**

- 事業会社各社毎期増収・増益・過去最高に挑戦。
- 事業会社各社黒字必達。
- 赤字総店舗数及び赤字総額0に挑戦。
- 1人当売上、1人当粗利額、1人当利益の生産性3項目共、前年比UPに挑戦。
- 売上伸長率より利益伸長率UPに挑戦。
- 投資効率の良い新規事業、新業態の開発に挑戦。
- 投資効率の良い新店を毎年70～100店出店に挑戦（G-7モール含）。
- M&A、資本業務提携の推進に取り組む。
- 採用を強化し人材育成、人材教育に全力で取り組む。
- ESGおよびSDGsへの取り組み。



2021年3月末

2026年3月末

G-7グループのサステナビリティの考え方

G-7グループは、広く社会の課題に目を向け、各事業活動が社会に与える影響を常に考慮し、より良い社会の実現に向かって行動します。また、絶えず変化する様々なESG（環境・社会・企業統治）に関する社会の期待や要請に応えるためには、各事業の強みを生かし持続可能な社会へ貢献することが、当社グループの長期的な成長につながると理解し行動しています。

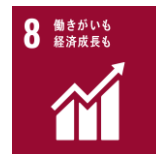
サステナビリティ経営のメリット

グループのブランド価値が向上する

社会問題に取り組むことで事業領域の開拓をする

従業員満足度向上の拡大

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



E 環境

- 気候変動などの地球環境問題への配慮
- 再生可能エネルギーとクリーンエネルギーの取り組み
- 廃棄物削減への取り組み
- 自然災害への危機管理


S 社会

- 多様な働き方
- フードドライブ活動
- 安全教育、安全運転の取り組み
- 受動喫煙の防止
- 地域社会の貢献
- ダイバーシティ&インクルージョン推進

G ガバナンス

- コーポレートガバナンス
- コンプライアンス
- リスクマネジメント

創業100周年時（2076年）
売上高 1兆円 経常利益 500億円

- 
- ▶ 100年企業グループを目指します
 - ▶ 日本及びアジア・ASEAN地域で事業展開するグローバル企業グループを目指します

- ◆ G-7ホールディングスについて
- ◆ G-7グループの主な事業
- ◆ 今期業績および通期業績予想について
- ◆ 中長期の成長戦略について
- ◆ **参考資料**

新型コロナウイルス感染防止対策について～店舗対策



業務スーパー・オートバックスでは、レジ回りに飛沫防止カーテンを設置し、お客様に間隔を空けてお待ちいただくよう工夫をしています。

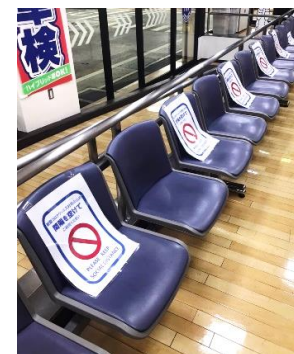
←業務スーパー

オートバックス→



カーブスは、入場制限をしながら営業しております。

スタッフはマスクとフェイスシールド着用



- 店舗のレジ回りには飛沫防止カーテンの設置、お客様とのソーシャルディスタンスの確保。
- 例年開催している、「G-7モールフェスティバル」等、大型イベントや販促は規模を縮小して開催または中止する。

株式会社G-7ホールディングス 純粋持株会

株式会社G-7・オート・サービス
オートボックス事業

株式会社G-7スーパーマート
業務スーパー事業

株式会社G-7バイクワールド
バイクワールド（バイク用品）事業

株式会社G7アグリジャパン
めぐみの郷（農産物直売所）事業

株式会社G7ジャパンフードサービス
食品卸・加工販売事業

株式会社G-7ミートテラバヤシ
お肉のてらばやし（精肉）事業

株式会社99イチバ
miniピアゴ事業

株式会社G7リテールジャパン
カーブス事業

株式会社G7ストアイノベーションズ
店舗内装・設備工事事業

G7 RETAIL MALASIA SDN. BHD.
オートボックス・バイクワールド事業

G-7 CRWON TRAIING CO., LTD.
新車・中古車輸出事業



株式会社G-7ホールディングスは、地域貢献活動の一環としてスポーツチームや選手を支援しています。スポーツの支援を通じて、地域に根ざした企業として、更なる地域社会とのつながり、関係の強化に努めてまいりたいと考えております。

地元兵庫県にゆかりのある選手を含め、4名のプロゴルファーを応援しています。



吉田 弓美子 東 浩子 ささき しょうこ 浅井 咲希

2018年に軟式野球部「G7 BLUE REDS KOBE」が発足しました。G-7グループの有志社員が集い、軟式野球より社会人野球への所属を目指します。



モータースポーツ「ARTA」プロジェクトに参加し、G-7・オート・サービス社員「大西 隆生」がドライバーとして、レースに参戦しています。




J1リーグ「ヴィッセル神戸」とスポンサー契約しています。兵庫県加古川市で開催される「G-7モールフェスティバルNEW土山」には、マスコットのモーヴィも毎年参加してくれています。（コロナ渦は中止）

業界でのポジション～日経MJ小売業ランキング



調査方法：総売上高が上位500位以内の企業をランキング。
対象企業：小売業を営む店舗を持つ企業1500社。

(2021年7月28日掲載)

小売全体の 順位 (前年)		社 名	売上高 (百万円)	経常利益 (百万円)
1位	(1)	イオン	8,603,910	138,801
2位	(2)	セブン&アイ・ホールディングス	5,766,718	357,363
3位	(4)	アマゾンジャパン	2,184,826	-
				
42位	(47)	神戸物産 (連結)	340,870	23,646
64位	(69)	オートバックスセブン (連結)	220,449	11,219
81位	(90)	G-7ホールディングス (連結)	163,556	7,306
87位	(86)	イエローハット (連結)	146,994	14,031
135位	(154)	G-7スーパーマート	84,025	3,968
163位	(168)	オーシャンシステム (連結)	66,906	1,587
256位	(234)	アイエーグループ	32,624	△ 561
261位	(258)	G-7・オート・サービス	31,883	2,092
440位	(447)	バッファロー	9,451	441

オーシャンシステムは「業務スーパー」のFC、アイエーグループ・バッファローは「オートバックス」のFC

ストアネットワーク（内訳）

2022年2月末日現在



北海道地方

業務スーパー	11 店舗
お肉のてらばやし	10 店舗

東北地方

お肉のてらばやし	2 店舗
----------	------

関東地方

オートバックス	13 店舗
オートバックスエクスプレス	2 店舗
BPセンター	1 店舗
業務スーパー	69 店舗
お肉のてらばやし	70 店舗
miniピアゴ	67 店舗
バイクワールド	3 店舗
めぐみの郷	15 店舗
カーブス	25 店舗
コインランドリー マンマチャオ	1 店舗
フィールドセブン	1 店舗

中部地方

オートバックス	8 店舗
BPセンター	1 店舗

中部地方

業務スーパー	38 店舗
お肉のてらばやし	26 店舗
バイクワールド	3 店舗
コインランドリー マンマチャオ	1 店舗
めぐみの郷	6 店舗
フィールドセブン	1 店舗

近畿地方

オートバックス	37 店舗
スーパーオートバックス	2 店舗
オートバックスエクスプレス	4 店舗
オートバックスセコハン市場	1 店舗
BPセンター	6 店舗
土山サーキット	1 店舗
フィールドセブン	2 店舗
バイクワールド	5 店舗
業務スーパー	34 店舗
お肉のてらばやし	36 店舗
お弁当屋K	1 店舗

近畿地方

めぐみの郷	23 店舗
激安スーパーめぐみのさと	1 店舗
トレジャーサイクル	1 店舗
たい焼き専門店やまや本舗	3 店舗
コインランドリー マンマチャオ	4 店舗

中国地方

オートバックス	8 店舗
オートバックスエクスプレス	1 店舗
BPセンター	1 店舗
お肉のてらばやし	5 店舗

四国地方

バイクワールド	1 店舗
---------	------

九州地方

業務スーパー	22 店舗
バイクワールド	1 店舗
お肉のてらばやし	16 店舗

マレーシア

オートバックス	2 店舗
バイクワールド	2 店舗

フランチャイズ (FC) ・ ビジネスとは？

株式会社 オートバックスセブン

クルマのことなら オートバックス



本 部
(フランチャイザー)



神戸物産

KOBE BUSSAN CO., LTD.

プロの品質とプロの価格

業務スーパー

知名度
ブランド
ノウハウ

契
約

加盟金
ロイヤリティ

加盟店

(フランチャイジー)

株式会社 G-7・オート・サービス



株式会社 G-7 スーパーマート

特定の経営ノウハウをもつ本部が加盟店に対し、商品やサービス、店舗設計など経営全般のノウハウを含めた販売権を提供し、加盟店は定められた手数料を支払うというフランチャイズ・システムに従った小売形態をいう。フランチャイズ・チェーンの本部をフランチャイザー、加盟店をフランチャイジーという。(新語時事用語辞典)

当社IRサイトのご紹介

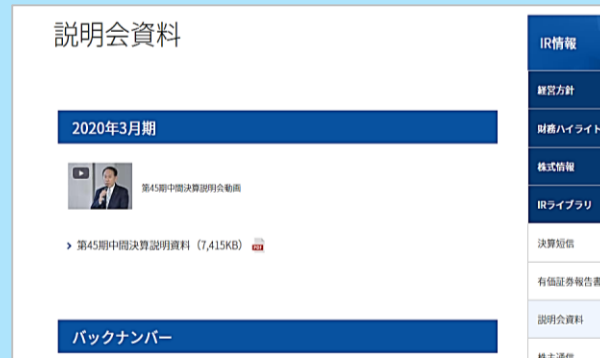
個人投資家の皆様に、G-7グループの事業と業績をわかりやすくご紹介しています

IRサイト：<https://www.g-7holdings.co.jp/investors>



The screenshot shows the G-7 Holdings IR website. At the top, there is a navigation bar with links for '企業情報', 'グループ事業', 'IR情報', 'CSR', '採用情報', and 'お問い合わせ'. Below this is a large banner with the text 'IR情報 Investors'. A main heading reads 'G-7ホールディングスのIR情報をご案内します。' followed by a sub-heading '決算短信、中間経営計画など株主様・投資家に向けた情報を掲載しています。' Below this are three featured images: 'トップインタビュー', '財務ハイライト', and '決算短信'. At the bottom, there is a 'IRニュース' section with a list of recent news items, including '株式分割及び定款の一部変更並びに配当予想の修正に関するお知らせ' and '第45期中間報告書'.

直近の決算説明会動画を公開しています。



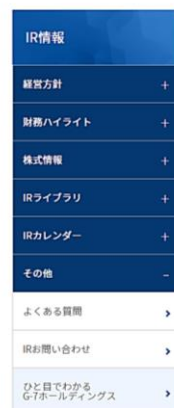
This screenshot shows the '説明会資料' page. It features a '2020年3月期' (Q3 2020) section with a video thumbnail for '第45期中間決算説明会動画'. Below the video is a link for '第45期中間決算説明資料 (7,415KB)'. A 'バックナンバー' (Back Number) section is also visible. On the right side, there is a vertical navigation menu with links for 'IR情報', '経営方針', '財務ハイライト', '株式情報', 'IRライブラリ', '決算短信', '有価証券報告書', '説明会資料', and '株主通信'.

「ひと目でわかるG-7ホールディングス」では、数字で当社の紹介をしています。

ひと目でわかるG-7ホールディングス

G-7グループは「オートボックス」と「業務スーパー」を核に、全国に展開するメガフランチャイジーです。

G-7グループの4つのセグメント

This is a vertical navigation menu for the IR site. It includes links for 'IR情報', '経営方針', '財務ハイライト', '株式情報', 'IRライブラリ', 'IRカレンダー', and 'その他'. Below these are links for 'よくある質問', 'IRお問い合わせ', and 'ひと目でわかるG-7ホールディングス'.



〈お問合せ〉

株式会社G-7ホールディングス IR担当 井手 かおる

TEL : 078-797-7777

E-mail : kaoru.ide@g-7holdings.co.jp

本資料に記載された意見や予測などは、資料作成時での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おき下さい。